



埼玉県マスコット「コバトン」

埼玉県生活協同組合連合会

埼玉の生協

2023

- 1 埼玉県生活協同組合連合会の概要
- 2-4 埼玉県生活協同組合連合会と会員生協の取り組み
- 5-7 会員生協の紹介





助け合いの組織である生協として、 これからも‘ずっとくらしのなかに’あり続け、 地域にとってなくてはならない存在となるよう 取り組んでいきます

ごあいさつ

埼玉県生活協同組合連合会は、1972年に埼玉県内の協同組合によって、よりよいくらしを実現していくために設立されました。

今日、急速な高齢化と想定を超える少子化が進行し、昨年来の物価の高騰、温暖化による自然災害の増加、世界的な食料問題やエネルギー問題、国際紛争など、くらしを取り巻く環境は大変厳しくなっています。

埼玉県生協連は、「安心してくらし続けられる地域（埼玉）」とSDGsが目指す「誰一人取り残さない持続可能な社会」の実現に向けて、多主体協働による連携と行政や地域諸団体とのネットワークを大切に、活動してまいります。

引き続き、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



埼玉県生活協同組合連合会
会長理事 吉川 尚彦

埼玉県生活協同組合連合会の概要（2023年 7月現在）

組織概要

- 会 員 生 協 県内14生協（地域生協3、医療生協、各種生協3、大学生協5、労済生協、連合会） 準会員1
- 会員組合員数 233万人
- 会員事業高 1,918億円
- そ の 他 埼玉県消費者団体連絡会事務局
適格消費者団体 特定適格消費者団体
特定非営利活動法人
埼玉消費者被害をなくす会事務局

会員生協概況

区分	組合員数(人)
地域生協	1,397,063
医療生協	239,895
各種生協	79,046
大学生協	26,509
埼玉労済生協	587,544
合計	2,330,057

※コープデリ連合会除く

役員

- 代表理事 吉川 尚彦 (常勤 専務理事兼務)
- 会長理事 大久保美紀 (有識者)
- 常務理事 長谷川 悟 (生活協同組合コープみらい 執行役員)
- 常務理事 増永 哲士 (医療生協さいたま生活協同組合 専務理事)
- 常務理事 森田 康生 (生活協同組合パルシステム埼玉 専務理事)
- 理 事 深堀和香子 (生活協同組合コープみらい 理事)
- 理 事 山水磨留美 (生活協同組合パルシステム埼玉 常任理事)
- 理 事 橋本 陽子 (生活クラブ生活協同組合 副理事長)
- 理 事 鳥山 直人 (生活クラブ生活協同組合 常務理事)
- 理 事 丸山久美子 (医療生協さいたま生活協同組合 常務理事)
- 理 事 柳川 聡一 (埼玉県労働者生活協同組合 理事長)
- 理 事 和田 潤 (埼玉県労働者共済生活協同組合 専務理事)
- 理 事 後藤 晴雄 (さいたま住宅生活協同組合 理事長)
- 理 事 亀井 隆 (生活協同組合・さいたま高齢協 専務理事)
- 理 事 河本健太郎 (埼玉大学生生活協同組合 専務理事)
- 理 事 熊崎 伸 (コープデリ生活協同組合連合会 理事長)
- 特定監事 高橋 正己 (医療生協さいたま生活協同組合 常勤監事)
- 監 事 木村 隆之 (生活協同組合コープみらい 監事)
- 監 事 藤井 義博 (生活協同組合パルシステム埼玉 監事)

埼玉県生活協同組合連合会と会員生協の取り組み

幅広い県内ネットワークづくり

行政・県議会各会派との連携

◆ 埼玉県との定期協議

定期協議を2回開催し、埼玉県生協連として、2023年度埼玉県予算編成ならびに行政執行に関する要望を提出、埼玉県からの回答を説明いただいたほか、懇談しました。



◆ 会派懇談

2022年度は、埼玉県議会3会派と懇談しました。懇談では、物価高、新型コロナウイルスの感染が続く中での県内生協の事業状況、見守り・防災協定締結、エネルギー供給事業、助け合い活動、埼玉まるごとヘルスチャレンジ2022などを中心に懇談を行いました。



無所属県民会議との懇談

◆ 各種審議会等への委員派遣

埼玉県からの各種審議会や協議会等への委員派遣に協力し、生協・消費者団体としての意見を伝えています。2022年度は、埼玉県の消費者志向経営推進に関する委員会にも委員として参加しました。

協同組合連携

◆ 埼玉協同労働推進ネットワーク設立

県内における「協同労働」を推進し、多様な就労機会を創出し、市民が主体性を発揮できる社会の実現を目指して、「埼玉協同労働推進ネットワーク」が2022年に設立されました。埼玉県生協連も、その一員として、協同労働の学習の呼びかけなどに協力しています。



2022年6月
埼玉協同労働推進ネットワーク設立総会

◆ JA 埼玉県女性組織協議会と 会員生協組合員との早春交流会

協同組合間交流を目的とした早春交流会は、28回を重ね、2年ぶりに実参加とオンライン参加で開催しました。「子ども食堂」をテーマに学習し、グループ交流しました。



JAいるま野本店会議室



「子ども食堂ってなんだろう」をテーマに講演いただきました

◆ 4都県生協連共催学習会

千葉、東京、神奈川、埼玉の4つの生協連合会が共催して、法学者で大阪芸術大学准教授の谷口真由美さんを講師に、「守りたい! 私たちのくらしと平和～今こそ考えよう 世界のこと 日本のこと～」をテーマにオンライン学習会を開催しました。

安心して暮らし続けられる地域社会(埼玉)づくり

地域の見守り

◆ 多主体協働による地域社会づくり講演会

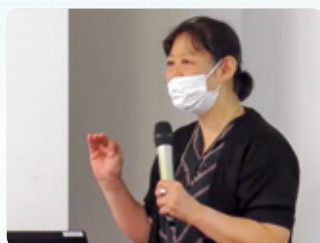
創立50周年記念講演会として、「地域共生社会の実現を目指した多主体協働への取り組み～大学をハブとしたネットワーク構築とマッチング～」と題して、埼玉県立大学教授川越雅弘さんにご講演いただきました。



ロイヤルパインズホテル浦和を会場にYoutubeでも視聴いただきました

◆ 助け合い活動交流会でのケアラー支援学習

各生協の福祉助け合い活動に関わる組合員・職員が集まり開催した活動交流会では、ケアラーやヤングケアラー(子ども)の現状や課題について学び、コロナ禍での助け合い活動の交流をおこないました。



講師の東洋大学准教授渡辺道代さん



◆ 埼玉まるごとヘルスチャレンジとすこしお学習会

県内の協同組合が実行委員会を結成して、だれもが健康習慣を身につけるための埼玉まるごとヘルスチャレンジ2022を呼びかけました。健康に関する学習のひとつとして、埼玉県委託事業県内消費者団体地区別研修会では「すこしお生活(減塩)で健康にくらそう」をテーマに学習しました。



医療生協さいたま管理栄養士の高橋花奈さんにお話しいただきました



チャレンジシート

消費者課題に関する取り組み

◆ 第58回埼玉県消費者大会

第58回埼玉県消費者大会は、県内20の消費者団体が実行委員会を結成して開催。2年ぶりに一般の会場参加も募集し、記念講演ではフォトジャーナリスト安田菜津紀さんにお話しいただきました。



講師のフォトジャーナリスト安田菜津紀さん

◆ 消費者志向経営推進

埼玉県が推進する消費者志向経営に関する委員会に委員として協力し、消費者志向経営推進に向けて開催されたシンポジウムには会員生協とともに参加しました。



◆ 埼玉県食品衛生安全局との懇談会

埼玉県食品衛生監視指導計画、鳥インフルエンザおよび豚熱などの状況、環境保全型農業の推進についての3項目をテーマに開催し、意見交換しました。



8つの消費者団体から10人出席しました

◆ 埼玉消費者被害をなくすとともに

埼玉消費者被害をなくす会が埼玉県から委託を受けた3つの事業(高齢者等見守り促進事業・消費者被害防止サポーター活動推進事業・インターネット適正広告推進事業)に、県生協連として協力しました。



消費者被害防止サポーター養成講座



県立狭山経済高校での講座

誰一人取り残さない持続可能な社会づくり

環境

◆ 環境基本計画・省エネ住宅についての学習会

県内消費者団体全体研修会では、「埼玉県環境基本計画を学ぶ ～わたしたちの暮らしの中でできること～」と題して、埼玉県の職員から、今年度策定された埼玉県環境基本計画について、8つの施策の方向に従って説明いただきました。2月に開催した地区別研修会では、「省エネ住宅について学ぶ」として、環境にやさしく、快適な住まいについて学習しました。



平和の取り組み

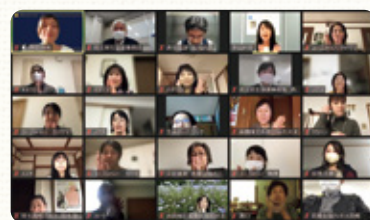
◆ 第37回埼玉県原爆死没者慰霊式

17団体が実行委員会を結成して開催された第37回埼玉県原爆死没者慰霊式では、県立熊谷高校の生徒による平和の誓いの言葉が述べられました。



◆ 埼玉県生協連ピースフォーラム

埼玉県生協連ピースフォーラムをオンライン開催し、KNOW NUKES TOKYOの徳田悠希さんに「未来を手放さないため」の私たちの挑戦～核兵器禁止条約とNPTから未来を描く～と題して、講演いただきました。



会員生協の紹介

地域・医療・福祉・共済・住宅・大学生協など、14生協が加盟し、のべ約233万人の県民が加入しています。

地域生協 共同購入・個人宅配・店舗、その他電気小売事業な

生活協同組合コープみらい



コープみらいは2023年、創立10周年を迎えました。「未来へつなごう」をスローガンに、「事業」と「活動」の両輪で持続可能な社会づくりを目指します。地域のパートナーシップを大切に、組合員のくらしに貢献します。

所在地：さいたま市南区根岸1-5-5
TEL：048-864-1181
組合員数：369万1,892人
事業高：4,280億8,313万円

※事業エリア 千葉県、埼玉県、東京都

各種生協

医療生協さいたま生活協同組合



2023年8月14日開設予定のふれあい生協病院（川口市 埼玉協同病院の隣）

所在地：川口市木曾呂1317
TEL：048-294-6111
組合員数：23万9,895人
事業高：242億9,032万円

当生協は2022年に30周年を迎えました。病院や介護事業所など35事業所を運営、約24万人の組合員とともに、健康づくりと安心して暮らせるまちづくりをすすめています。今年、在宅療養支援病院「ふれあい生協病院」を開設します。

埼玉県勤労者生活協同組合



設立時の川口本店

所在地：川口市本町4-2-3
TEL：048-251-3089
組合員数：5万4,164人
事業高：2億4,008万円

1955年、こちらの建物より始まり、当組合は創立70周年を迎えます。歴史の重さと責任を感じるとともに、新たな挑戦と飛躍の機会と捉えており、組合員と共に歩む共同組織の一員として、これからも社会に貢献してまいります。

大学生協 学生・教職員で組織され、食堂・店舗・共済などの事業をおこなっています。

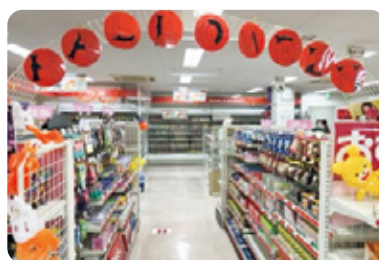
埼玉大学生生活協同組合



所在地：さいたま市桜区下大久保255
TEL：048-853-1764
組合員数：8,946人
事業高：6億9,390万円

埼玉大生協は埼玉大学の魅力づくり、地域や環境への貢献など大学生協ならではの活動を行っています。2023年はコロナの影響も収まり、以前のキャンパスライフが戻りつつあります。対面での企画も多く実施することができ、元気の埼玉大生の応援を行っています。

跡見学園女子大学生生活協同組合



所在地：新座市中野1-9-6
TEL：048-481-0727
組合員数：4,311人
事業高：1億5,002万円

コロナ禍の影響で、まだまだ厳しい経営状況は続いています。学生の不安や危機に対応していけるよう、試行錯誤しながらも、学生と協力し、総体で取り組んでいく決意です。

淑徳大学みずほ台生活協同組合



所在地：入間郡三芳町藤久保1150-1
TEL：049-259-5151
組合員数：1,059人
事業高：7,562万円

2023年度、淑徳大学埼玉キャンパスではキャンパス再編が行われ、「地域創生学部」が新設されました。これに伴い「経営学部」が東京キャンパスへ移転されます。新しい学部と新入生の大学生活をサポートするべく一層努力していきます。

埼玉県労働者共済生活協同組合



所在地：さいたま市中央区下落合1050-1
TEL：048-822-0631
組合員数：58万7,544人
事業高：241,476円

組合員の生活を守り、暮らしに必要な安心の提供のため、共済事業を行っています。これからも「共済」を通じて人と人との助け合いの輪をむすび、「みんなで助け合い、豊かで安心できる社会づくり」を進めていきます。

どの商品やサービスを提供しています。

生活協同組合パルシステム埼玉



所在地： 蕨市錦町2-10-4
TEL： 048-432-7093
組合員数： 22万2,248人
事業高： 321億5,208万円

食の「安全・安心」、環境保全型農業の推進はもちろん、子育てや高齢者、困窮世帯の支援等に取り組み、地域の方々の暮らしに貢献する事業と活動を行なっています。今後も組合員一人ひとりの思いを大切に、地域に根差した生協を目指してまいります。

生活クラブ生活協同組合



デポー所沢でのパンの生産者との交流の様子
所在地： 川口市小谷場206
TEL： 048-424-2763
組合員数： 3万6,347人
事業高： 101億2,246万円

生活クラブ独自の基準で作られた食材や生活用品の共同購入だけでなく、おおぜいの組合員や生産者、地域の人たちが出会う活動を大事にしています。地域の課題に向き合い、健康で安心して暮らせるまちづくりをめざします。

さいたま住宅生活協同組合



所在地： さいたま市浦和区仲町2-10-12
TEL： 048-835-2801
組合員数： 2万4,185人
事業高： 5億4,946万円

住まいは「人権」を基本に、SDGsに貢献する住まい「明日家」の提案や、年に1度の全組合員対象の無料住宅診断の実施など、組合員に寄り添い、安心して快適に住み続けられる住まいづくりを目指しています。

生活協同組合・さいたま高齢協



講演会「老後へのオリエンテーション」
～楽しいシニアライフをめざして～
所在地： 所沢市向陽町2001-3
TEL： 04-2941-2111
組合員数： 797人
事業高： 9,365万円

高齢者が「寝たきりにならない、しない」「元気な高齢者が増え、元気に」をめざし、介護予防の取り組みを行っています。また、介護を必要とする人には訪問介護や居宅介護支援で住み慣れた街で安心して暮らせるよう、よりよいケアを進めています。

大東文化学園生活協同組合



所在地： 東松山市岩殿560
TEL： 0493-35-1521
組合員数： 9,060人
事業高： 3億7,710万円

入学準備説明会を対面で実施し、800名以上の方に生協の説明や食堂の利用、パソコンに実際に触れてもらうことができました。パソコン講座の申込は100名超と成果も出てきました。総代会も23名の実出席で、昼食事情の意見交換も行いました。年間を通じた活動で、活気ある生協を目指します。

十文字学園生活協同組合



所在地： 新座市菅沢2-1-28
TEL： 048-489-1277
組合員数： 3,133人
事業高： 9,947万円

十文字学園生活協同組合は、厳しい事業環境の中、「十文字学園女子大学と組合員に選ばれ、支持される生協を目指します」を基本方針に、理事会・職員・学生委員会が一体となって事業をおこなっていきます。

コープデリ生活協同組合連合会



所在地： さいたま市南区根岸1-4-13
TEL： 048-839-1371
組合員数： 6会員(コープみらい・いばらきコープ・とちぎコープ・コープぐんま・コープながの・コープデリにいがた)
事業高： 4,519億2,598万円

関東信越6会員生協と30年以上積み重ねてきた連帯を基盤に、より強靱なコープデリグループの構築を目指します。「未来へつなごう」をスローガンに、会員生協とともに豊かな地域社会づくりに貢献します。

東都生活協同組合（準会員）

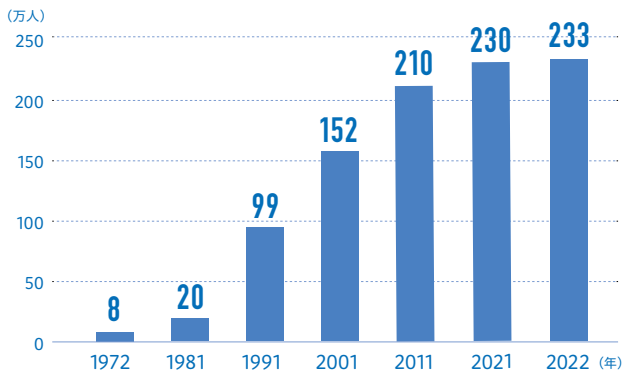


JA東京中央と連携した「世田谷産りんごの収穫体験」
所在地： 東京都世田谷区船橋5-28-6
TEL： 03-5374-4750
組合員数： 25万6,310人
事業高： 345億5,809万円

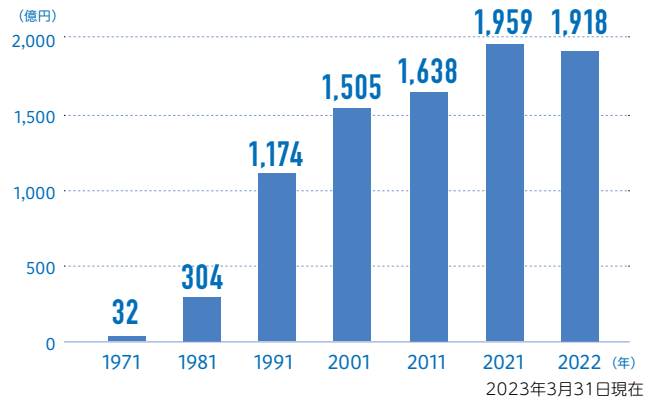
消費と生産を結ぶ産地直結を基軸に事業と運動を進めています。持続可能な社会に向け、日本の農業を守り、食料自給率の向上を図る「食の未来づくり運動」を通じて、食の安全・安心の次世代継承に取り組んでいます。

2022年度会員生協主要データ

組合員数 (のべ)



事業高



埼玉県との包括的連携協定

- コープみらい
- パルシステム埼玉

自治体との高齢者等見守り協定

- 5生協のべ191自治体

さいたま市との包括連携協定

- コープみらい

埼玉県との災害時協定

- 埼玉県生協連
- コープみらい

自治体との災害時協定

- 2生協のべ37自治体

埼玉県内にある

会員生協の事業所 **144**カ所



宅配センター **35** 有料老人ホーム **1**
 店舗 **44** 物流センター **12**
 介護事業所 **34** ほか **4**
 病院(診療所含む) **14**

組合員どうしのおたがいさまの

「助け合い活動」(生活支援活動)を

4生協が実施し、

年間 **16,241** 時間 ※コロナ禍で減少したが、
 2019年度は3万時間を超える



市民活動をサポートする助成制度を

4生協が実施し、

2022年度は **75** 団体に **1,127** 万円を助成



組合員の活動の

拠点となる施設 **46**カ所



2生協が、進学が困難な若者を支援する

奨学金制度を実施し、

2022年度は **1,040** 人を対象に **12,518** 万円給付



埼玉県内の配達車両数

トラック台数 **2,076** 台



1日平均2,029台が県内各地で配達を実施

フードライブ常設カ所数 **36**カ所

年間のフードライブ重量 **16,039** kg



埼玉の生協 2023

埼玉県生活協同組合連合会

〒330-0064 埼玉県さいたま市浦和区岸町 7-11-5

TEL : 048-844-8971 FAX : 048-844-8973

<https://www.skenren-coop.jp>

